

区分・種別	県指定名勝		
名 称	みみどだけ 御三戸嶽		
所 在 地	上浮穴郡久万高原町仕出		
所 有 者	久万高原町	管 理 団 体	
指定年月日	昭和46年4月6日		
	<p>面河川と久万川の合流点にある高さ37m、幅137mの巨大な奇岩絶壁の三角形状の石灰岩である。</p> <p>頂上に老松などが茂り、軍艦のように見えるところから、別名軍艦岩とも、また、淵の水色の変化に応じて石灰岩の岩壁の色が変化するので、七面鳥岩とも呼ばれている。</p> <p>石灰岩の岩壁には、アカマツ、ビャクシン、アカシデ、イブキ等が茂り、水面近くにはヤブツバキ、アラカシ、カワラハンノキ、サカキ、カキノキ等が見られるほか、シダ類も多い。</p> <p>「岩が大きい岩がいちめん<small>つたもみじ</small>蔦紅葉」山頭火</p>		

